



帯広東ロータリー・クラブ会報

【2012-2013年度】

会長／加藤 雄樹 幹事／益子 裕之 会報編集 メディア委員長／阿部 敏郎

■創立：1984年6月15日 ■認証：1984年6月18日 ■例会日：毎週火曜日 12:30～13:30

■事務局：〒080-0013 北海道帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel(0155)25-7347 ■例会場所：帯広ワシントンホテル Tel(0155)23-5111

第1342回例会 (2012年7月24日㊦ 於 帯広ワシントンホテル)

◎起立	S A A 鎌田 勉 君
◎友情の握手	S A A 鎌田 勉 君
◎点鐘	会 長 加藤 (雄) 君
◎開会宣言	S A A 鎌田 勉 君
ロータリーソング	
手に手つないで	S A A 鎌田 勉 君

ゲスト紹介

加藤 (雄) 会長

RI 第2500地区ガバナー	櫻田 正弘様
第6分区ガバナー補佐	伊藤 儀三様
地区副幹事	山本 貴一様
地区副幹事	堂田 佳祐様
第6分区ガバナー補佐セクレタリー	高橋 勝実様

ビジター紹介

副会長

会 食

ゲスト紹介

加藤 (雄) 会長



皆さんこんばんは、今日はRI第2500地区ガバナー櫻田正弘様、第6分区ガバナー補佐伊藤儀三様を始め、地区副幹事の山本貴一様、堂田佳裕様、ガバナー補佐セクレタリー高橋勝実様をお迎えしてのガバナー公式訪問例会です。櫻田ガバナーに置かれましては連日の強行軍でお疲れの事と存じます。本当にご苦労様です。

先程は、クラブ協議会でいろいろご指導をいただきまして、有難うございました。先程のクラブ協議会でもお話をさせていただきましたが、今年は、親睦と職業奉仕を中心に活動して行きたいと思っています。しかしながら、喫緊の課題は退会防止と会員増強です。しかしながら、ここにきて、明るい兆しが見えてきました。昨年度は吉村前会長の「楽」のテーマの下、楽しいクラブ運営で年度末の退会者がゼロでした。また、本年度に入って1名が決まり、もう1名が次回の理事会で承認をいただけますと、決まりそうです。本年度は4名の増強を目標に掲げましたので、あと2名で目標達成です。目標は4名ですが、オーバーしてもまったく問題ありませんので、皆様の周りを見渡して頂いて、全員が必ず1名以上の推薦をお願いしたいと思います。長期目標の50名に向けて今年が良いスタートになれば良いと思います。

今月は「識字率向上月間」です。日本では字の読み書きが出来ない人はいませんが、世界では、未だ文字の読めない人がたくさんいます。そのために、紛争が起きています。誰か強力なリーダーがいると、その意見が正しいと錯覚して紛争が起きます。田中会長は「奉仕を通じて平和を」をテーマに掲げていらっしゃいます。われわれロータリアンのささやかな奉仕が積み重ねて平和



な世界が築られます事をご祈念して会長挨拶とさせていただきます。

会務報告

益子幹事

- ・ H24. 7. 31
休会とします
- ・ H24. 8. 10
移動例会のご案内
「道の日」清掃
帯広中央公園北側広場
午前10時集合
8月14日(火)の繰上げ
例会と致します。



委員会報告

各委員会

コニコ献金

親睦活動委員会

- 長谷川会員 お陰さまで健康で50年を無欠席で迎えることが出来ました。(超大口)
- 福岡会員 40年間出席100%表彰ありがとうございます。(超大口)
- 城戸会員 今日のビールもうまいです。
- 加藤昭治会員 親睦の皆さん、北の屋台の例会は大変に楽しかったです。ご苦労さまでした。
- 深沢会員 早いもので在籍3年を超えました。これからよろしくお願いします。
- 角会員 櫻田正弘ガバナーをご歓迎致します。
- 馬淵会員 昨日から苫小牧、千歳にゴルフに行き、本日なんとか例会に間に合いました。
- 大塚会員 先週、北の屋台例会、多数の会員出席ありがとうございました。



プログラム

理事会

RI 第2500地区ガバナー 櫻田 正弘様 講話

ロータリーガバナーとして最近思っている事をお話したい。

帯広東ロータリーは、心と心が通い合い、皆な仲良く、毎年1文字からなるテーマを掲げて行動していることに敬意を表します。

生まれは、昭和11年2月26日。いわゆる2.26事件の日生まれ激動の日本で育った。よって食べるものに不自由し好き嫌いなく育ったのが、健康の秘訣であります。

今日は、ロータリーの奉仕についてであります。

ロータリーの2つの大きな柱は、「親睦」と「奉仕」。人間は1人では生きていけないのだから、今ある自分の幸せ、喜びを何か人のために役立たせるものではないか



と思う。奉仕とはひとから言われてやるものではなくて、自分の身の丈にあった奉仕を自分で実行に移すものだと思う。私のテーマに「心と心、笑顔と笑顔を今、奉仕のために行動を起そう」行動を起す！事が大切です。

1923年 ロータリー決議の4項目に「奉仕するものは行動しなければならない。したがってロータリーとは、たんなる心構えの事を言うのではないし、またロータリーの哲学も大変悲観的なものであってはならず、それを客観的な行動に表さなければならない。そしてロータリークラブもロータリアン個人も奉仕の理論を実践に移さなければならない。地域社会が本当に必要とするものに基づいたものでありかつ、ロータリークラブ会員の一致した協力を必要とするもの」とあります。行動に表さなければならないのがポイントです。4つのテストも行動に表さなければならない。

大変に困難なことであるけれども、それを続けて実践する、努力することに大変意義のあることであります。

仏教の言葉で表現すると、奉仕にあたる言葉は「布施行」というものが有ります。無財の布施ー誰もができる布施。お金が無くてもできる奉仕をたくさんする事が大切で、そういう態度で心と心を通わせて相手に勇気を与え相手の気持ちを察して力を授け幸せを味わってもらう行動を起す。それが社会的なロータリーの信用に繋がるものです。

最後に、田中R1会長の主催するリスボンでの国際協議会に参加して田中会長にエールを送っていただきたいと思います。

ロータリーとは、心からの心から表れる気持ちが一番大切です。心の発露、喜びを感謝を表す喜びの発露であるということを申し上げてスピーチと致します。

ご清聴ありがとうございました。

◎閉会宣言

S A A 鎌田 勉 君

◎点 鐘

会 長 加藤 (雄) 君

次週プログラム予定

- ・ 次週プログラム予定 7月31日 「休会」
- 8月7日 「通常例会」 会員卓話 (新世代奉仕委員会)
- 8月10日 「道の日清掃奉仕」 (8/14の繰上げ例会)